

ご記入後4月末までにお送りください

COG2016最終公開審査対象フォローアップ（一年後）

| | |
|---------------|--|
| アイデア名 | 地域とつながる「子育て」&「里親制度」 ～ママからファミサポへ、ファミサポから里親へ～ |
| チーム名 | チャレンジ中野！ Grow Happy Family & Community |
| 代表者 | 齋藤 直巨 |
| 公開チームメンバー | 長田淳子、白井千晶、鈴木秀洋、豊田理恵、齋藤竜 |
| 自治体連携先（部署と氏名） | 中野区 神谷万美副参事 |

東京大学公共政策大学院
PADITプログラム
COG事務局
2018年4月15日

目次

- 提案されたアイデアの状況
 - 現時点で実現されていること
 - 目標の実現に向けての状況
 - 自治体との連携の状況
 - その他
- 次頁以降のスライドの灰色の部分は削除して記入欄のスペースを広げてご記入ください。

1. 提案されたアイデアの状況（現状）

提案アイデア（目標）

「ファミリーサポートから里親をつながりのある制度に整え、数時間から十数年の長期まで、地域で切れ目なく子どもを預かる制度」

- 第1ステップ：地域あたため事業（広報）
- 第2ステップ：子育てステーション事業
（相談/支援）
- 第3ステップ：地域資源エージェント事業
（人材開発・情報バンク）

その後の変更点

とくにはないです。

2. 現時点で実現されていること

平成29年度

■ サロン活動 月2回 (22回開催)

参加者：中野区の里親、杉並区・武蔵野市の里親、施設職員、中野区職員、社協職員、子育て支援団体職員、メディア（東京新聞、毎日新聞、NHK、日経グローバル）

■ 勉強会 7回開催 周知とロードマップ作りの勉強会

■ 里親周知イベント 2回 参加者：145名

- ・ 地域支援者向け講座：地域で支えよう！「子どもを中心にした子育て講座」参加者：42名 共催：中野区、社協、里親 協力：杉並児童相談所（2017年11月26日）
- ・ 一般向け民間団体の支援を知る講座：地域でつながる！～「中野の子どもを、中野のみんなで育てよう！」参加者：93名

主催：Grow Happy Projectなかの実行委員会 後援：中野区、中野区教育委員会（2018年2月3日）

■ NHKとの共同調査「全国里親アンケート」実施 有効回答数：549

■ 講演活動 (7回)

- ・ 日本子ども虐待防止学会 第23回学術集会ちば大会
- ・ 平成29年度中野区教育委員会主催 家庭教育支援講座 他

■ 中野区役所パネル展

■ 里親子・養子縁組・バースファミリーの写真展「フォスター」参加

平成30年度

■ キリン福祉財団より、平成30年度助成金決定

3. 目標の実現に向けての状況

今後のマイルストーン

今年度

- **周知活動の拡充「里親子の住みやすい中野区」**
 - [継続] サロン、勉強会（周知とロードマップ作り）
中野区・社協とのコラボイベント、民間団体とのコラボイベント
 - [新規] 里親入門講座（一般向け）、
「Every child needs a family」アートイベント、
周知用ウェブサイトの立ち上げ
- **里親子への支援（研修）**
 - [新規] 里親子向け講座とワークショップ

来年度

- **事業活動の安定化**
 - [新規] NPO法人の創設→安定した事業活動資金の確保
- **ショートステイ協力家庭の登録拡大の協力**

課題

体制：

- 主体となる里親や、子育て世代が忙しくて、活動に参加しにくい。
- 里親によってはオープンに活動出来ない。

資金：

- 今年度は助成金を受け活動出来るが、来年度の活動を支えるような資金作りが必要。
- アートイベントでの収益を資金源として計画中。

その他：

4. 自治体との連携の状況

平成29年度

- 11月地域支援者向け里親講座：中野区共催

連携内容：企画、関係機関への周知と協力呼びかけ、会場設営協力

- 2月民間団体とのコラボイベント：中野区、中野区教育委員会後援

連携内容：地域、関係機関（幼稚園、保育園、小学校）への周知、協力呼びかけ力



会場：スマイルなかの
(中野区中野 5-68-7)
3階会議室

定員：45名
申し込み：不要(先着順)
参加費：無料
※一時貸借はあきらめず、
お子様連れで参加できます。

【子育て支援の現状と課題】
登壇者：
中野区福祉 子化推進課
子育て支援課 主任 関根清恵氏
中野区社会福祉協議会
地区支援推進員
杉本 洋子氏
社会福祉協議会
管理部長 関根清恵氏
杉本 尚美子氏
東京臨海心理士会
家庭科指導員
日原 真子氏

グループワーク
【地域の子育て - 私だったら】

共催：中野区
(社) 中野区社会福祉協議会
東京教育事業の会
チーム・チャレンジ中野！

平成 29 年
11 月 26 日 (日)
10 時 ~ 12 時

地域で支えよう！
「子ども中心の子育て支援」

東京の児童福祉施設で子育て支援は「子ども中心主義」の時代を志す。今後、児童福祉施設において地域と連携した活動が広がります。子ども中心の子育て支援は、自治体から出るのか？一緒に考えてみましょう！

問い合わせ：中野区子ども家庭支援センター
Tel: 03-3228-7867 Fax: 03-3228-5659
E-mail: kodomosiensent@city.tokyo.nakano.lg.jp



中野の子どもを
中野のみんなで育てよう
～地域でつながる子育て支援～

中野区の「抱れ目のない子育て支援」の発展を助ける
多様な人たちの力を結集して育てようか？
「抱れ目のない子育て支援」を、改めて考える「きっかけ」を
探しにいっしょにしませんか？

2018年2月3日(土)
午後1時30分開場 午後2時～4時
会場：新花小学校体育館(中野区中野5丁目4-1)
定員：200名 参加費：500円

中野区子ども家庭支援センター
中野区社会福祉協議会
東京教育事業の会
チーム・チャレンジ中野！

平成30年度

- 子どもショートステイ協力家庭事業（中野区）への協力予定（子どもを家庭で預かる、新しい取り組み！）

チャレンジ中野！の協力⇒企画アドバイス、研修協力

- 中野区里親との座談会予定：第1回- 6月19日(火)、第2回- 12月予定
- 中野区共催：関係機関向け里親講演会予定（10月頃予定）

5. その他

- 受賞した時には驚きしかなかったですが、その後グランプリに恥じない行動を考えつつ進めてきました。
- アイデアが良かったとしても、何の実績もない一般人の団体（にさえもなっていない？）の話を聞く人はいなかったと思います。COGが第一歩のチャンスを作ってくれたと思います。行政にしても市民との協働を考えながらも、どんな市民？と悩むところだと思いますが、このコンテストを通じて目安ができたのではないのでしょうか。参加していない行政の職員においても刺激があったのでは？
 - 行政との信頼関係、メディアの注目、分野を超えた周知
- 昨年度は一年目ながら、中野区の迅速な対応には驚かされました。児童相談所設置前に中野区単体で実現できる「子どもを地域の家庭で預かれる」ショートステイ事業。今年度の10月を目途に事業をスタート予定です。私達のアイデアの実現の第一歩が、こんなにも早くすすむとは想像もしていませんでした。「子どもの利益」は「社会の利益」という考え方を中野区の担当者と共有できているのは、中野区民としてのシチズンプライドにもなりました。
- ファイナリストとの交流を多く持ちたいです。
 - インターネット会議で振り返り、進捗の情報交換、プロジェクト同士の連携が出来たら素晴らしいと思います。